

プレスリリース | 2012年

2012年02月02日 **製品情報**

ベッドサイドモニタ PVM-2703 発売開始

日本光電はこの度、ベッドサイドモニタ PVM-2703を発売しました。

本製品は、簡便でわかりやすい操作性に、豊富なレビューデータ保存機能や応用性を兼ね備え、コストパフォーマンスに優れたベッドサイドモニタです。マルチコネクタを搭載しており、心電図やSpO₂などの基本的な測定パラメータに加えて、ハイケアユニット（重症患者病棟）等で求められている観血血圧やCO₂測定も可能です。

また、当社の生体情報モニタラインアップで定評のある、不整脈解析プログラムec1※1、SpO₂アルゴリズムNP i※2を標準搭載しています。

一般病棟や救急外来はもちろん、ハイケアユニットやICU（集中治療室）などにもおすすめのコンパクトな本製品は、今後3年間、国内で6,000台以上の販売を見込んでいます。

価格（税抜）は120万円（本体のみ）です。

主な特長は次の通りです。

1. タッチパネルで簡単に操作できる大型液晶ディスプレイを搭載

スタイリッシュでコンパクトなボディに、10.4型のタッチパネル式大型カラーディスプレイを採用。心電図やSpO₂などの測定値を画面全体に大きく表示可能。

2. マルチコネクタ搭載で確実なモニタリングをサポート

ケーブルをコネクタに差し込むと、測定項目（観血血圧またはCO₂）を自動認識して画面に表示。測定モジュールを追加で購入することなく、ハイケアユニット等で求められる測定パラメータに対応可能。

3. メモリ機能の拡充で、120時間分のデータ保存を実現

ファイリング性能を向上させ、連続波形データを含む、120時間分のレビューデータを保存。※3

4. バッテリーの搭載が可能（オプション）

バッテリーによる動作時間は最大3時間と、AC電源がない場所でもモニタリングが可能。

5. ネットワークシステムに対応（オプション）

テレメータや有線LAN（ともにオプション）に対応。用途に応じた最適なモニタリングネットワーク構築が可能。

6. 好評な「ガイド機能」を搭載

電極・カフなどの装着方法や装着時の注意事項、テクニカルアラームの対処方法を、イラストとテキストでわかりやすく表示し、医療スタッフの業務改善に貢献。

●用語説明

※1 不整脈解析プログラムec1

不整脈の解析精度を改善したことで、誤アラームの低減を実現させた不整脈解析ソフトウェア

※2 SpO₂アルゴリズムNP i

SpO₂のさらなる精度向上を目指し、アーチファクト（ノイズ）対策を強化したアルゴリズム

※3 保存データ

リスト、NIBPリスト、トレンドグラフ、不整脈リコール、長時間波形、アラーム履歴

< 主な製品仕様 >

測定項目 : 心電図、呼吸、SpO₂、非観血血圧、体温、観血血圧またはCO₂

波形表示 : 心電図、呼吸、脈波、観血血圧、CO₂曲線

数値表示 : 心拍数、呼吸数、脈拍数、SpO₂値、体温、非観血血圧値、観血血圧値、CO₂値 他

寸法・質量 : W283mm×H240mm×D143mm（本体のみ、突起部含まず）、約3.5kg（本体のみ）

< 製品写真 >



ベッドサイドモニタ PVM-2703

お問合せ先：営業本部 ハイケアソリューション部

TEL 03-5348-1561